

平成30年度 第2回学校評議員会

指宿市立指宿商業高等学校

- 1 日 時 平成30年12月4日（火）10：00～11：40
- 2 場 所 本校 会議室
- 3 出席者 同窓会長 P T A副会長 西指宿中学校長 岩本駐在所勤務員
校長 教頭 事務長 商業科主任 指商デパート担当 教務記録
- 4 会 順 1 校長あいさつ
2 協議
ア 特色ある教育活動（商業科）
イ 指商デパートについて
ウ 質疑応答
エ 評議員からの意見・要望

5 協議の主な内容

【質疑応答】

- Q .生徒商業研究発表会での農業の取り組みは、生徒さんからの提案で始めたことであつたと思う。オクラやそらまめは生産量も高く全国的に有名だが、売り込み（PR）が足りない。農協や商工会との連携した取り組みはあつたか。
- A 生徒商業研究発表でこれまで指商デパートやICP活動、フリーマガジンなど様々な活動を本校は取り扱ってきたが、題材も出尽くした感があり、今年度の課題研究メンバーが指宿の農業に着目しました。1回は農政課との話し合いの場を設けたが、その後、具体的菜進展にまでは至りませんでした。
- Q 指商デパートで、山川高校で作ったものは販売していないのか。
- A 係から話をしたが、調整がうまくいかず実現できなかった。
- Q 球磨商業高校とはどうだったか。
- A 球磨商業高校とは今年は先方が難しいということでできなかった。
- Q 指宿茶いっぺプロジェクト（ICP）のお茶は農協とかからもらっているのか。
- A いいえ、南九州市からもらっています。
- Q JR九州への就職は今年あつたか。
- A 1名内定をもらっています。

【意見・要望】

- ・ 4月に関西指宿会で、オクラやそらまめなどのお土産を渡し、宣伝をしている。もっとインターネット等での配信や様々な方法を他と連携して取り組んで欲しい。
- ・ L A P Iのスイーツやイオンとのコラボ弁当もとてもおいしかった。ただ少し肉が硬かった。
- ・ 生徒が生き生きとして楽しみながら取り組んでおりとても良かった。とても明るく声も大きく接客しており、小さな子供たちも喜んでいて。是非、来年度も、小さな子供たちが来れるような企画をして欲しい。
- ・ 野菜が完売したと生徒たちもとても喜んでいて。
→野菜に関して、天候に左右されるし、どれくらい仕入れればよいかもいつも悩むところであり、そんな中で完売することができて良かった。他の商品等も売れ残りを出すわけにもいかず、仕入れ数量をどれくらいにするかは本当に難しい点であり、生徒はとていい勉強をすることにつながる。
- ・ 10年くらい前だったか、今和泉漁協の協力をもらってエビを提供したことがあつた。エビの販売は、珍しかったが、海のは天候に左右されるし、エビを捕る人が高齢化のため指宿の特産品として販売すること自体が難しくなった。
- ・ 3年前に岩本漁協の協力のもと、指商デパートでエビを出した。体育館で焼きエビや魚を販売したが、全くお客さんが来ずに売れなかった。残ったものを池田で行った祭で販売したら、つまみとして売れた。しかし、指商デパートでは売れなかったということでそれ以降やらなくなった。
- ・ 少なくとも地元産の物をたくさん販売してほしい。
- ・ ひじきを宣伝しており、ひじきご飯を作り、産業祭りで販売したら、すぐに完売した。
- ・ そらまめやオクラを販売し、地域産業へ貢献してほしい。
- ・ 毎年30名位の方に人吉から菜の花マラソンに参加してもらっている。
- ・ 市長も年2回はJRと会合等で会っているので、市長にも報告をしていた方がよい。